

当事者委員会で実現したい事案

14年10月

当事者委員古谷学

車椅子における、多摩区主要駅周辺（多数の人達が利用する、人気施設及びエリアまでのすぐ直前）施設の通行ルートで、確実に安心して車椅子で通れる「のりかえ」マップを来年度にかけて、作成したく提案申し上げます。車椅子使用者が外出時に、初めての場所・知らない場所には不安と危険が伴って外出できません。心情的にも、消極的になってしまう傾向が多いようです。（他にも、目の悪い方・耳の悪い方も同様にお困りの事と存じますが）

手始めとして手のつけやすい車椅子用のりかえマップを作成したいと思えます。車椅子利用の方が、安心して利用してもらえる地図、“車イスお出かけマップ”の作成および、利用コースの検証を、当事者委員が実際に車椅子利用者と一緒に、利用者の気持ちになり、危険そうな箇所があればチェックし、せつかくの外出時なので、コース上でも神社仏閣や商店街でのお買い物が楽しめる。障害者にも優しく利用しやすいお店が増えてくれると、いいなと心より思い検証いたします。

車椅子での外出時、よく利用している道でも駅周辺利用設備・エレベータの点検などでの臨時的に利用できないケースも多々有ります。ましてや行った事のない駅施設の利用に関して、駅構内においては駅職員のサポートが有る部分まではよいが目的地までの通路の幅や段差・斜けいなどは、実際通ってみないと解らないものです。

作成にあたって、ベースとなる既存の地図を活用しお金をかけずに利用して実際に車椅子を使用してポイントをチェック作成にあたりたいとおもいます。実際には、区画整理やマンションによる道路の変化や信号の有無など、車椅子利用者の方に解りやすく定期的に改定が今後必要になると予想できます。尚、出かける前に通行ルート中の利用設備（エレベータ等）稼働状況の確認のための連絡先の明記が大事だと思います。

今回、各当事者委員のご協力をへて数ある地図の中から本年14年2月発行の多摩区観光推進協議会／多摩区ガイドマップを使用させて頂きました。配布元は多摩区役所地域振興課になります。

検証当日は、せつかくの人数で歩くのだからゴミ拾いもついでに行い、ご近所さんに大変喜ばれました。

- ルート作成候補：
- ①向ヶ丘遊園駅～多摩区役所
 - ②登戸駅～藤子・F・不二雄ミュージアム
 - ③よみうりランド駅～
 - ④新百合ヶ丘駅～周辺大学・コンサートホール
 - ⑤向ヶ丘遊園駅～生田緑地
 - プラネタリアーム
 - 美術館

基本コンセプト：土地勘のない車椅子利用者が、始めてその目的地に一人で地図を見ながら安全にたどり着ける地図。「車いすお出かけマップ」 予算はかけず手作り感イッパイの地図に仕上げたいと思います。できれば多目的トイレの利用場所など既存のトイレ地図からの情報も入れたいと思います。他にも車いすでも歓迎な飲食店や理美容室情報もまとめたいと思っています。

今後の予定と致しましては、小田急・京王各よみうりランド駅～よみうりランドへ行く3コース目の検証に10月中旬実施予定です。

以上

